



## 「認知能力」と「非認知能力」について

校長 筒井 啓介

人間の能力を表す指標の一つに「認知能力」と「非認知能力」というものがあります。テストの点数や偏差値・IQ（知能指数）など数値化し易い能力を「認知能力」といい、容易に数値化することができない能力を「非認知能力」といいます。また、非認知能力には、「自分自身の内にある力」（我慢する・目標達成に向けて頑張る・失敗しても立ち直ることができる・感情をコントロールできる等）と「他者と関わることで発揮される力」（人の気持ちに共感する・他人の意見を尊重する・思いやりを持てる・コミュニケーション能力等）があると言われています。

私たち大人が学生の頃、少しでも偏差値の高い学校へ進学することで人生の成功を手に入れることができるという神話から受験戦争ということばが流行っていました。しかし、現実はそんなに甘くはありません。なぜなら、同じような学歴であっても社会的に活躍する人、そうでない人がいます。最近の研究によると、社会的成功には数値化しにくい「非認知能力」が大きく関わっており、さらには「非認知能力」と「認知能力」は表裏一体の関係にあることがわかってきました。

本校の校門のそばに大きな銀杏の木があります。樹齢は何十年いや百年を超えているかも知れません。春には緑の葉をたくさん茂らせ、秋にはたくさんの実がなります。この銀杏の木の「葉や実」を「認知能力」とすると、「根」が「非認知能力」に該当します。根が大地にしっかりと張り巡らされていなければ、たくさんの葉を茂らせ、実をつけることはできません。また、強風が吹いたときには簡単に倒れてしまうかも知れません。「非認知能力」がしっかりと育まれた子どもは様々な環境の変化に対しても柔軟に対応でき、簡単に倒れることなく、置かれた場所で自分なりの花を咲かせ、実をつけることができる人になると思います。

このように「非認知能力」はこれからの社会を生き抜く子どもたちに大切な力となりますが、どのようにすれば伸ばせるのでしょうか。ポール・タフ氏の著書「私たちは子どもに何ができるのか」によると、「非認知能力は教えたり鍛えたりできるものではない」ということであり、「『子どもをとりまく環境の産物である』と考えた方が正解であり、有益でもある」と記されています。つまり、読み書き・計算のように教えられたり、問題集で学んだりすることはできず、様々な体験や経験を通して、自分自身で獲得していくものだということです。

私たち教育に関わるものとして、日々の学校生活で、一人ひとりの生徒が自身の成長に合わせて、自ら設定した課題や目標に対して取り組みを進める過程で成功や失敗を積み上げ、「非認知能力」を高めていけるように支援をしていきますので、ご家庭でも「認知能力」とともに「非認知能力」に意識を持っていただくと幸いです



## ■市内駅伝大会・ロードレース大会

10月21日(土)に武庫川河川敷で市内駅伝大会・ロードレース大会が開催されました。本校からも代表の選手が参加し、日々積み上げた練習の成果を発揮しました。マラソンや駅伝は自分との闘いと言われることがあります。辛い状況、厳しい状況にも負けず、一步一步を踏み出し、ゴールを目指す。チームの思いを纏にたくして繋ぐ…。参加してくれた生徒のみなさん本当に良く頑張りました。この頑張りは必ず人生の糧となることを信じています。



男子駅伝の様子



女子ロードレースの様子



駅伝大会・ロードレース大会で活躍したメンバー

### 【男子駅伝チーム】

1区:Aさん(3年生) 2区:Bさん(3年生) 3区:Cさん(2年生)  
4区:Dさん(1年生) 5区:Eさん(2年生) 6区:Fさん(1年生)

### 【ロードレースメンバー】

Gさん(2年生)・Hさん(2年生)・Iさん(2年生)

■宝塚市中学校英語祭に参加しました



1年生の発表



2年生の発表

10月16日(月)に、宝塚市立教育総合センターで宝塚市中学校英語祭が開催されました。市内の中学校12校から代表の生徒が参加し、普段の学校生活や今までに体験したこと、クイズ等を英語で披露しました。本校からは1年生、2年生それぞれ2名が参加しました。練習を重ねた成果をたくさんの参加者の前で堂々と披露することができました。今まさに、コミュニケーション力が重視される時代です。この体験をもとに益々活躍することを期待しています。

【参加者】

- Jさん(1年生)・Kさん(1年生)
- Lさん(2年生)・Mさん(2年生)

■文化発表会に向けて



書道パフォーマンスの取り組み



合唱の取り組み

10月27日(金)に実施された文化発表会の取り組みを紹介します。本校は全校生徒で42名の小規模ですが、生徒の力を合わせて合唱や書道パフォーマンスを披露するなど、決して他の学校に負けることのない文化発表会を創り上げました。当日の様子は学校HPと学校通信12月号にて紹介させていただきます。

2023年度(令和5年度) 11月行事予定表 宝塚市立西谷中学校

日	曜	行 事	最終下校時刻 17:00
1	水	専門委員会 スクールカウンセラー来校日 ノー部活デー	
2	木		
3	金	文化の日	
4	土		
5	日		
6	月	3年実力テスト(全学年5校時まで) 進路説明会 ノー部活デー	
7	火	生徒朝礼	
8	水	市内一斉教科研究会(1年生給食後下校、2・3年生5校時まで) スクールカウンセラー来校日 ノー部活デー	
9	木		
10	金	あいさつ運動	
11	土	西谷小学校区人権市民集会	
12	日		
13	月	考査前部活動停止(~21日) ノー部活デー	
14	火		
15	水	スクールカウンセラー来校日	
16	木		
17	金		
18	土	西谷小学校音楽会・創立150周年記念会	
19	日		
20	月	期末考査(~22日) 給食なし ノー部活デー	
21	火	給食なし	
22	水	↓ スクールカウンセラー来校日	
23	木	勤労感謝の日	
24	金		
25	土		
26	日		
27	月		ノー部活デー
28	火		
29	水	スクールカウンセラー来校日	
30	木	西谷中学校ブロック別人権教育研究会(全学年5校時まで) ノー部活デー	

<12月予定>

2・3年宝塚歌劇鑑賞【要弁当】(1日) 専門委員会(4日) 生徒朝礼・3年ふれあい体験(6日)  
 あいさつ運動(11日) 期末懇談(18日~20日) いのちの尊さ講座・給食最終日(21日)  
 大掃除(22日) 終業式(25日) 冬季休業日(26日~1月8日)